

令和6年 第2回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和6年2月22日（木） 午後1時30分
2. 場 所	対馬市交流センター3階 会議室
3. 出席委員	一宮委員、佐伯委員、早田委員
4. 出席者	中島教育長、扇教育部長、扇次長兼教育総務課長、大浦学校教育課長、財部生涯学習課長、田中文化財課長
5. 会議書記	原田課長補佐
6. 閉会日時	令和6年2月22日（木） 午後3時20分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第3号 令和6年度教職員の異動に関する内申について
日程第 5	報告第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定等について
日程第 6	報告第4号 令和6年度一般会計当初予算（教育費）について
日程第 7	その他

中島教育長	<p>ただいまから、令和6年第2回対馬市教育委員会会議を開会いたします。議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は、佐伯委員さんと早田委員さんを指名します。よろしくお願いいたします。</p>
佐伯委員 早田委員	はい。
中島教育長	<p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思います。これにご異議ございませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
中島教育長	<p>異議なしのようです。したがって、会期は本日2月22日の1日とします。会議運営につきまして、ご協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3、「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをお願いします。</p> <p>前回の教育委員会会議以降の動きについて報告します。</p> <p>まず、1月です。</p> <p>26日は、市議会臨時会でした。</p> <p>29日は、今里小の統合に関する保護者説明会を実施しました。</p> <p>30日は、「対馬ほほえみ会」の皆さんとの意見交換会に出席しました。市からは、市長、副市長、総務部長、保健部長、教育部長などが出席しています。休眠預金を活用することにより、高齢者の生活移動支援や中高生の文化部活動参加者の移動支援に取り組むという目標を掲げて活動を始めておられます。活動範囲としては豊玉町を含む対馬市の中圏域を想定されています。</p> <p>31日は、第2回特別支援連携協議会がありました。本年度開催した会議や研修会等についての成果や今後の課題等について確認を行いました。(出席者：医師、幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、保健所、こども未来課、保護者、地域の代表)</p> <p>次に、2月です。</p> <p>1日は、文化財保護ネットワーク会議に出席しました。峰町ふるさと宝物館の現状や管理・監視体制、また観音寺の観世音菩薩坐像の現状や保管方法等が議題でした。海神神社の扇平さん、観音寺の田中節竜住職、永久総代の村瀬辰馬さんを始め、対馬南、北両警察署、対馬市消防本部の担当者の方にも出席していただきました。観世音菩薩坐像に</p>

関しては、現時点でお伝えできる情報がない状況です。

3日と6日は、市職員採用試験に関わる会議でした。

5日は、公立学校施設整備期成会の九州ブロック勉強会がオンライン会議で実施されました。文科省からの行政説明に続き、北九州市教育委員会から長寿命化改良の事例紹介、また別府市教育委員会からは屋内運動場の空調整備の事例紹介がありました。公立小中学校では、約半数の施設が築40年以上経過しており、そのうち約7割が改修が必要とされているそうです。限られた予算で老朽化対策を進めるには、今後は建て替えではなく、コストを抑えながら建て替えた場合と同等の教育環境の確保を進める長寿命化改修を進めていくことが有効であるとされています。この長寿命化改修においては、まず「屋上防水層の全面改修」と「長寿命化を目的とした外壁改修」を行うこととされています。本市においても現在、厳原中学校においてこの改修を進めているところです。

7日と8日は、今年度最後の都市教育長協議会でした。今回は、対馬市で開催されました。意見交換会では、「GIGA スクール構想第2期」を見据えての対応等が話題になりました。現在使用している端末のOSや活用状況、更新後のOSの見通しなどについて各市の状況が報告されました。GIGA スクール構想において、文科省が推奨しているのは、Microsoft Windows、Chrome OS、iPad OSの3種類です。13の市のうち11市がChrome OS、1市がMicrosoft Windows、対馬市はiPad OSです。次期更新に向けて、文科省は県内自治体での共同調達の例も示しており、そのことも話題になりました。既に児童生徒や教職員が現在の端末やOSに慣れていることを踏まえると、変更しない方が良いという考えもありますし、教職員の異動等を考えると県下でそろえた方が良いのではないかという考えもあります。この点については今後、検討が必要になります。2日目は、万松院の見学と対馬高校の国際文化交流科における授業参観、先生方との意見交換を行いました。事前準備及び2日間の対応など、教育部長を始め、各課課長、そして教育総務課の原田課長補佐には特にお世話いただきました。ありがとうございました。また、4年後に回ってきます。よろしくお願いいたします。

8日の夜は、交流センターで開催された厳原町管内歯科保健等協議会に、市長とともに出席しました。厳原町の学校歯科医の先生方と、対馬市歯科医師会の役員の先生方と行政の歯科保健関係者が出席して開催されました。本年度の歯科保健事業のまとめや、来年度の歯科検診実施計画の確認等がありました。

	<p>9日は、初任研実施運営委員会と中堅研実施運営委員会がありました。対象者が在籍している学校の校長先生に出席いただき、1年間の研修の成果と課題について確認しました。どの学校も、該当者の研修を核にして校内研修の活性化や、関係する先生方の資質向上にもつなげていただいているようです。</p> <p>13日は、対馬市みらい共創フェローの小出泰久さんとオンラインでの意見交換会を行いました。担当指導主事から、対馬市の学校教育の現状、ICTの活用状況等の概要をお伝えし、今後のアドバイスをお願いしました。</p> <p>14日は、第2回市校長会でした。教育委員会4つの課の課長さんが、1年間の施策の振り返りを行いました。また、同じ内容で16日には、第2回教頭会を開催しています。</p> <p>14日の午後は、対馬市国民保護協議会及び防災会議に出席しました。対馬市国民保護計画と対馬市地域防災計画の修正に関する確認等が行われました。いずれも修正案が対馬市ホームページに掲載されています。</p> <p>15日は、令和7年度の秋に県内各地で実施される長崎ピース文化祭の第2回対馬市実行委員会に出席しました。実行委員会の組織体制や、各市町が分野別に担当して実施する主催事業に関する協議が行われました。</p> <p>16日の午後は、地区別教育長会がありました。令和6年度の人事異動に関する今後の確認等がありました。</p> <p>19日と20日は、校長先生方と人事評価に関する最終面談を行いました。</p> <p>以上で、報告を終わります。報告事項について何か質疑等がございましたら、「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第3号「令和6年度教職員の異動に関する内申について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	学校教育課長。
	【人事案件のため非公開】
大浦課長	簡単でございますが、以上で説明を終わります。ご審議の上、ご決定賜りますようよろしくお願いいたします。
中島教育長	はい。説明が終わりましたので、審議方よろしくお願いいたします。質疑意見等ございませんか。

会場	「ありません」の声
中島教育長	それでは、質疑等ないようですので、これから議案第1号を採決します。お諮りします。議案第3号「令和6年度教職員の異動に関する内申について」は、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声
中島教育長	異議なしと認めます。よって、議案第3号は原案のとおり承認されました。 続きまして、日程第5、報告第3号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」を議題とします。事務局から報告をお願いします。
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	はい、学校教育課長。
大浦課長	はい、それでは資料の4ページをご覧ください。 経済的理由により就学困難と認められる児童生徒について、対馬市就学援助事務取扱要綱の規定により、要保護及び準要保護児童生徒として、認定等を行ったので報告をいたします。資料の5ページ、6ページをご覧ください。なお、種別、学校別の児童生徒の氏名等につきましては、別にお配りしている資料をご参照ください。この資料につきましては、この会議終了後に回収いたしますことをご了承ください。今回は、令和6年1月4日現在の認定者数と、令和6年2月1日現在で認定した要保護及び準要保護の人数を報告いたします。 まず小学校の準要保護認定者数は、1月4日現在での認定者が162名、2月1日現在の新規認定者が1名、認定取り消しとなった者が1名で、認定者の合計としては162名で数としての変更はございません。中学校の準要保護認定者は、1月4日現在の認定者が118名、2月1日現在で118名で変更はございません。 次に、要保護についてです。小学校の要保護認定者は1月4日現在の認定者が12名、2月1日現在の認定者が12名で変更はございません。中学校の要保護認定者は1月4日現在の認定者が11名、2月1日現在の認定者も11名で変更はございません。 以上で報告を終わります。
中島教育長	報告は終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんか。質疑等ないようですから、報告第3号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」の報告は終了いたします。 続きまして、日程第6、報告第4号「令和6年度一般会計当初予算教育費について」を議題とします。事務局から報告をお願いします。
扇課長	教育長、教育総務課長。

中島教育長	はい、教育総務課長。
扇課長	<p>それでは、報告第4号「令和6年度一般会計当初予算について」ご説明します。なお、この予算につきましては、3月7日から開催予定の対馬市議会第1回定例会に提案されております。資料は別冊の一般会計当初予算資料をご覧ください。</p> <p>まず教育総務課及び学校教育関係の主なものについて説明いたします。資料の2ページをお願いいたします。まず資料2ページですが、教育委員会4課の体系図となっております。</p> <p>郷土を愛する人材つしまっ子の育成を指標に掲げ、4課それぞれが安心して学べる学校教育環境の構築、地域の特性を生かした生涯学習の推進、学校・地域との連携と情報の共有、対馬特有の文化財の保護と活用を目標として各課についてまとめております。</p> <p>また、第2次対馬総合計画や教育大綱を補完しながら、教育委員会と国・県との行政機関をはじめ、市長部局、地域等含め、関連部局と連携することによる体系図を示しております。</p> <p>次に3ページをお願いいたします。教育総務課、学校教育課のフロー図となります。</p> <p>安心して学べる学校教育環境の構築を目標に掲げており、具体的には学校施設の環境整備と教育環境の充実を挙げております。施策の事業内容といたしましては、それぞれ四角の中に記載した事項となります。</p> <p>それでは次に6ページをお願いいたします。</p> <p>令和6年度の教育費の歳出予算でございます。表の一番下ですね、歳出合計で30億2723万3000円。前年度当初予算と比較いたしますと、2億6676万円の増額となっております。</p> <p>7ページから12ページにつきまして、各課の主要な事業についての概要説明です。後ほど参考にご覧いただければと思います。</p> <p>それでは予算の詳細について、科目別にご説明いたします。13ページをお願いいたします。目ごとに細節までの予算を掲載しております。</p> <p>まず、1項教育総務費、1目教育委員会費は、前年度対比11万円の増額となっております。内容的には前年度と変わったところはありません。</p> <p>2目事務局費は全体として、15ページになりますが、708万円の増額となっております。新規事業といたしまして、島っこ留学コーディネーター事業に577万8000円を計上しております。事業内容については、11ページをご参照願います。島おこし協働隊として、コーディネ</p>

ーター1名を配置して事業の推進に取り組む予定であります。

3目教職員住宅管理費は前年度比137万2000円の減額となっております。用地借り上げ料58万3000円の減額は、上対馬町古里の教職員住宅の財産処分によるものでございます。

次に2項小学校費、1目学校管理費は、前年度対比112万4000円の減額となっております。15ページ、16ページになります。主な増減の内容は、3節職員手当等で月額会計年度任用職員の期末勤勉手当の増額、13節使用料及び賃借料でICT機器借り上げ料の増額、ICT機器借り上げ料が現在の再リースから、来年度、2月から新規リース契約の更新となりますので、それに伴う増額でございます。14節工事請負費は、減額となっておりますが、比田勝小学校の法面保護工事が3年間の工事で終了いたしましたので減額となっております。

2目教育振興費は、16ページ、17ページになります。前年度対比1105万2000円の増額となっております。主な増減の内容は、1節報酬及び8節、旅費費用弁償は、月額会計年度任用職員、介助員看護師の報酬の増額、費用弁償は、通勤費に要する費用の支給の増額でございます。12節委託料は通学バス運行委託料の増額。14節工事請負費及び18節負担金、補助金及び交付金は大会補助金の減額でございます。スクールバス購入費は仁田スクールバスを更新する予定です。なお、小鹿スクールバス待合所と大增スクールバス待合所の新築工事を予定しておりますが、この工事に関する設計委託料及び工事については当初予算ではなく、次の議会での補正予算として要求することとなっております。

3目学校建設費は、大船越小学校のトイレ大規模改造工事で合併浄化槽設置工事を予定しております。18ページをお願いします。

次に2項中学校費になります。

1目学校管理費は、19ページまでですね。前年対比1105万円の減額となっております。主な増減の内容は、小学校と同じなんですが、職員手当等で月額会計年度任用職員の期末勤勉手当の増額と旅費費用弁償は、月額会計年度任用職員、図書支援員の通勤費に要する費用の支給の増額でございます。委託料の減額は、東部中学校屋内運動場改修に係る設計監理委託料の減額でございます。使用料及び賃借料は、小学校費と同じくICT機器借上料、新規リース契約について、契約への更新に伴うものでございます。工事請負費は計上なしということで、1806万3000円の減額でございます。

次に教育振興費、前年対比655万5000円の増額となっております。これも小学校費と同じく、月額会計年度任用職員の報酬の増額と、費

	<p>用弁償の増額でございます。12 節委託料は通学バス運行委託料の増額。18 節負担金補助及び交付金は修学旅行費補助金の減額によるものでございます。</p> <p>次に 20 ページをお願いします。</p> <p>学校建設費は、前年対比 7371 万 4000 円の増額となっております。維持補修工事として巖原中学校長寿命化改良工事の 2 年目に 1 億 5315 万 3000 円。同じく巖原中学校の特別支援学校開校に伴う特別教室等の移設工事に、1 億 506 万円を計上しております。</p> <p>同じく 20 ページの 4 項幼稚園費、1 目幼稚園費は、前年対比 1518 万 8000 円の増額となっております。主な増減の内容は、小学校費中学校費と同じく、会計年度任用職員、用務員介助員の報酬及び費用弁償の人件費の増額でございます。</p> <p>最後に 29 ページ。6 項保健体育費、3 目学校給食費です。前年対比 2774 万 5000 円の増額となっております。主な増額の内容は、12 節の学校給食会委託料 1673 万 3000 円の増額になっております。それと 17 節備品購入費として、給食運搬車購入費、これは豊玉調理場の運搬車の購入による増額でございます。</p> <p>先ほど申し上げました月額会計年度任用職員、日額会計年度任用職員の期末勤勉手当の増額と、通勤手当に代わる費用としての費用弁償につきましては、3 月定例会において条例改正されて、承認されれば適用ということになります。</p> <p>以上で教育総務課および学校教育課に関する予算の概要説明を終わります。</p>
財部課長	教育長、生涯学習課長。
中島教育長	生涯学習課長。
財部課長	<p>それでは生涯学習課関係の令和 6 年度当初予算についてご説明させていただきます。</p> <p>別冊資料の 4 ページをお願いします。生涯学習課のフロー図になります。生涯学習課には、生涯学習課と各地区生涯学習センター及びつしま図書館でございます。その所管部署におきまして、地域の特性を生かした生涯学習の推進を図っていくことを目標にして、令和 6 年度におきましても、各種事業に取り組んで参りたいと考えております。</p> <p>それでは予算の概要につきまして、ご説明をさせていただきます。</p> <p>資料 22 ページをお願いいたします。</p> <p>まず 5 項、社会教育費についてご説明いたします。</p> <p>1 目社会教育総務費でございますが、前年対比 469 万 3000 円の増額</p>

となっております。主に職員の人件費、社会教育委員の報酬など、成人教育、青少年教育、人権同和教育、芸術文化事業等に係る経費になります。社会教育関係団体への補助金、県立対馬青年の家の運営費負担金に係る予算が主なものでございます。増額の主なものにつきましては、1 節報酬から 4 節共済費につきましては、職員及び会計年度任用職員等の人件費の増によるもの。10 節需用費につきましては物価の上昇によるもの。印刷製本費につきましては 20 歳を祝う会用のプロットの印刷代、そして生涯学習課関係の封筒を作成することによる総額となっております。18 節負担金補助及び交付金では、対馬青年の家の運営費の人件費等による増額及び PTA 運営費補助金としまして、6 年度に九州大会が長崎県の方で開催されますので動員の旅費等の増額によるものでございます。

次に 2 目公民館費でございますが、前年対比 5979 万 8000 円の増額になります。主に各町にあります指定管理を含めまして 7 つの公民館がございます。この公民館の維持管理及び運営に関する経費になります。公民館費の増額の主なものにつきましては、1 節報酬から 4 節共済費は、職員および会計年度任用職員の人件費等の増になります。10 節需用費につきましては、物価高騰による消耗品費の増額、各地区公民館の修繕料の増額になります。24 ページにまたがりましても、12 節委託料につきましては、人件費の高騰によります施設管理委託料の増額及び 6 年度工事を予定しております対馬市公会堂及び峰地区公民館の非常用発電設備の改修の設計監理委託料の総額が主なものです。14 節工事請負費につきましても、先に説明しましたけれども対馬市公会堂、峰地区公民館の非常用発生設備改修工事にかかる工事請負費になります。9 ページの資料にも主な事業として掲載をしておりますので、後ほどご覧いただければと思います。さらに 18 節負担金補助及び交付金につきましては、対馬地区交流センター管理組合負担金については、光熱費等の上昇による増額になります。

次に 27 ページをお願いいたします。

6 項保健体育費についてご説明をいたします。

まず 1 目保健体育総務費でございますが、前年対比 503 万 1000 円の増額になります。保健体育総務費では、市民の健康増進や生きがいづくりを目的とした生涯スポーツ、競技スポーツの普及振興などの社会体育事業に要する経費のほか、対馬市スポーツ協会補助金や、プロスポーツクラブと連携事業費、島のスポーツコーディネーター事業費に充てる予算が主なものでございます。増額の主なものにつきましては、

	<p>18 節負担金補助及び交付金で、プロスポーツクラブと連携しました地域スポーツ活性化実行委員会補助金の増額及びスポーツ活動振興費補助金の増額によるものでございます。なお、プロスポーツクラブ等連携事業及びしまのスポーツコーディネーター事業の詳細につきましても、この資料の 10 ページ 12 ページ、12 ページの方には事業の内容ということで掲載をしておりますので後ほどご覧いただければと思います。</p> <p>次に 2 目体育施設費でございますが、</p> <p>前年対比 1590 万 9000 円の減になります。体育施設費としましては、対馬市内の体育館やプール、総合運動公園などの社会体育施設の維持管理に要する経費でございます。増額の主なものは、10 節需用費で物価上昇に伴う消耗品費の増額。12 節委託料で人件費の上昇に伴う各施設の維持管理委託料の増額によるものでございます。減額の主なものにつきましては 29 ページの方になりますけれども、14 節工事請負費で、豊玉総合運動公園野球場トイレ新築工事がですね、これは 6 年度への繰越予定となっておりますが、5 年度の予算でありまして、6 年度はその分が減額となっております。</p> <p>一方で、上県体育館防水改修工事の予算が増額となっております。こちら主要な事業として 10 ページの方にも掲載をさせていただいております。工事全体としましては、減額というかたちになっております。また、17 節備品購入費につきましては、陸上競技場の折畳みテントを 5 年度には購入しておりましたけれども、その分の購入が終わりましたので 6 年度については減額となっております。</p> <p>簡単ですが、以上で生涯学習課関係の予算の説明を終わります。</p>
田中課長	教育長、文化財課長。
中島教育長	文化財課長。
田中課長	<p>それでは、文化財課から令和 6 年度を取組と予算について、主なものを説明いたします。</p> <p>資料のまず 5 ページをお開きください。まずこちらを使ってご説明したいと思います。</p> <p>まず 1 つ目の主要事業としましては、文化財の保存整備になります。令和 6 年度は継続事業としまして、対馬藩関連遺産群保存整備事業、対馬藩お船江跡の具申作業、金田城跡や越高遺跡ほかの維持管理作業が主な内容になっております。対馬藩関連遺産群保存整備事業につきましては、9 ページに詳しい事業内容を掲載しておりますので、後ほどご一読ください。2 つ目の調査記録と保存を継続して実施をしております。</p>

	<p>まず宗家文書、高麗版一切経などの古文書修復事業や、文化財防犯設備の設置・普及・推進や埋蔵文化財調査の整備に加え、国庫補助事業を活用して、遺跡の分布調査を実施いたします。3つ目の柱として、文化財施設の管理運営になります。本課が管理運営してます上対馬・豊玉・峰の資料館・資料室の展示物につきましては、主要なものは博物館の方に移管をしております。3つの施設数と旧金石城庭園の入館入園者数は、令和3年度をピークに落ち込んでいたのですが、それ以降回復しております。例年、各小中学校から職員の派遣依頼があつてますので、全てのリクエストに応えるように努めております。柱の4番目、最後の文化財関連団体との連携ですが、各種文化財関連団体の補助を行っておりますが、赤米行事保存会の補助は組織が解散となりましたので、令和5年度をもって終了となります。また、昨年10月に豆蔵で赤米サミットを開催しております。令和6年度につきましては、鹿児島県の南種子町で開催される予定となっております。もう一つの大きな事業として、子供交流事業というものも実施しております、それは6年度本市で開催する計画となっております。</p> <p>それから、予算ページですが24ページの下段から26ページの上段までが、文化財保護費となっております。今年の予算総額と比較しますと、227万2000円の減額となっております。各節の主なもののうち、25ページ中段の12節委託料、測量調査設計監理等委託料は、対馬藩関連遺産群保存整備事業の設計監理委託料が主な要因となっております。18節負担金補助及び交付金は、長崎県歴史研究センターへの負担金が最も大きく、次いで文化財保護整備事業補助金、これは防犯補助金等々となっております。そして2年ぶりですが、対馬島郷土芸能保存会の補助金も付いておりまして、それが主な要因となっております。</p> <p>簡単ですが、本課の6年度の取組と予算について説明を終わります。</p>
中島教育長	それではただいまの説明に関して質疑等はございませんか。
佐伯委員	はい。
中島教育長	佐伯委員さん、どうぞ。
佐伯委員	<p>質疑というわけではないんですが、各課の予算の中で特に大きな金額を占めてる維持補修費ですね、これを見るとすごく大きな金額を占めてるんだなっていうことが改めて実感できます。大きな施設がまだね、これから毎年毎年お金が掛かっていくんだろうなっていう本当に予算を立てるのはもう綱渡りでやってらっしゃるんだろうなっていうふうなことをですね、実感してます。また今検討中の施設の存続をどうしていくのかとか、真剣に議論を進めてですね、大きな事故が起き</p>

	<p>ないように真剣に議論を進めていかないといけないなという感想を持ちました。</p> <p>回答は結構です。以上です。</p>
中島教育長	ありがとうございます。
一宮委員	はい。
中島教育長	一宮委員さん、どうぞ。
一宮委員	一宮です。2～3お尋ねしたいんですけど、22ページの7の報酬、子ども教室運営委員謝礼について具体的に教えてください。
財部課長	教育長、生涯学習課長。
中島教育長	生涯学習課長。
財部課長	<p>今、厳原小学校、大船越小学校、西小学校で放課後子ども教室という教室を実施していきまして、これには講師の方に来ていただいて、放課後に読み聞かせであったり、簡単なスポーツであったりいろんな体験をさせていただいていますので、その方への謝礼っていう形になります。厳原の方は毎回ではないんですけど交流センターを使われたりですね、大船越の方は小学校の方でっていう形で実施をさせていただいて、西小学校も学校の方で実施をしています。厳原小学校はですね、年に1回とか2回のイベントをこの子ども教室という形でさせていただける状況です。その時に講師へ報酬としてお支払いしています。</p>
中島教育長	大船越は平日、毎日やっています。
一宮委員	わかりました。それでは次に島っこ留学コーディネーター事業としまのスポーツプロモーター事業について教えてください。
扇課長	教育長、教育総務課長。
中島教育長	教育総務課長。
扇課長	<p>1名応募があり、その方を4月1日付けで採用します。活動内容は、まず里親の開拓と支援。これはなかなか難しいと思うんですけど、留学プログラムの開発ですね。対馬の魅力をどう向こうに発信するかっていうのもあるんですけど、応募してもらうための。あとは留学生のサポート、相談支援ですね。今のところ里親留学は里親がないもんですから実施できないんですけど、それに向けて来年度は里親の開拓と募集の周知をしてもらいたい。</p>
一宮委員	来年度は里親はいないですね。だからコーディネーターを募集をして、開拓をしていただこうという予算化ですね。
扇課長	そうです。
一宮委員	その方はどこに配置されるのですか。島おこし協働隊の一員として

	活動するのですか。
扇課長	教育総務課への配属になります。
一宮委員	そこに配置されて、そこで活動されるということですね。わかりました。次は、しまのスポーツプロモーター事業をお願いします。
財部課長	教育長、生涯学習課長。
中島教育長	生涯学習課長。
財部課長	12 ページの資料に書いておられますとおり、現在プロスポーツクラブと連携した活動を、しまのスポーツ活性化実行委員会というのを昨年度立ち上げておりスポーツフェスティバル大会を開催したりですね、陸上競技、バスケットボール競技、そしてサッカーですかね、まずは県内にプロスポーツがある団体との連携を図りながら、その実行委員会の事務的な活動の部分になっていただくという意味合いを込めてですね、スポーツの方が普及とか、いろんな方法であったりですねチームの魅力を発信していくということですね、島スポーツプロモーター事業ということで島おこし協働体というかたちで 1 名募集しております。これも今年度だけじゃなくてですね 2 年とか 3 年前ぐらいから募集を行ってる状況なんですけど、なかなかちょっと応募をいただけない状況ですね。それでもどうしても今の生涯学習課の方へ実際は配置になると思うんですけど。実際採用するっていうかたちになればですね。今現在もいろんなイベントを生涯学習課で抱えておりますので、スポーツを普及発展させていくためには、それに特化した人材を 1 人配置いただいて、それを広めていきたいという思いで募集をかけている状況です。
一宮委員	ただ、今のところ手が挙がらないということですよ。でも予算化はずっと。
財部課長	そうですね。
一宮委員	今活躍してる林田さんの活動との関係性はないのですか。
財部課長	林田さんは 3 高の魅力化事業で陸上指導というかたちでの雇用となっているのかなと思います。 うちがプロスポーツというかたちで今実際やっていただいているのは林田さんですね、個人の会社に委託というかたちでさせてもらっています。
扇部長	高校の魅力化事業も市からの委託を受けてやっているということではないのかな。
財部課長	すみません、うちの方の事業は林田さんが代表のワンコーチに委託というかたちをとってます。ただ 3 高魅力化事業については、林田さ

	ん個人というかたちだと思います。
一宮委員	このしまのスポーツプロモーター事業には、この林田さんっていう方は当てはまらないのですね。
財部課長	そうですね。3高魅力事業、部署がちょっと違うんですけども、こちらの方で委託というかたちで契約をされてると思うんですけど、だからそれを受けてあるので、協働隊との兼務はできないと思います。うちが委託している部分については各種イベントとかですね、そういった部分の単発的っていうか、そういった部分でありますので、常に雇用という形ではないので、それは可能なのかなというふうに今のところ思ってます。ですのでこの協働隊の募集に林田さんがっていうのはちょっと難しいのかなというふうには考えています。
一宮委員	私は、なぜこれを島おこし協働隊事業として位置付けないといけないのかなと思っています。島っこ留学コーディネーター事業も島おこし協働隊に位置付けてますよね。これも位置付けてますよね。離島留学コーディネーターはいないからそれはわかるのですが、これはそういう活動をしていらっしゃる方がいるのに、わざわざ島おこし協働隊事業としての位置づけをしないと予算化ができないのかなって思っています。
中島教育長	本当はですね、職員を1人増やしたいんですけど増やせないんですよ。ところが、その仕事をもしこの人たちが特化してやってくれば、その分職員は他の仕事に集中できるようになります。
扇課長	基本的には専門的な知識を持った方を募集する。職員じゃなくてそれに特化した何らかの知識を持った人、能力がある人を募集する。それと先ほど教育長が言われたように、人件費が協働隊ということで、交付金が入ってきますので、その分は市の負担がないということですね。最大3年間は雇えるということで、その間に何らかのかたちを作っていたとということになります。その後、最終的には対馬に住んでもらって、自分でいろいろ運営をしていただけたらというのがあります。
一宮委員	大体の状況はわかりました。これで私の質問を終わります。
中島教育長	はい、ほかにございませんか。 では報告第4号令和6年度一般会計当初予算教育費についての報告は終了いたします。 日程第7、その他の事項に移ります。まず、各課の事業予定を報告させていただきます。教育総務課から順に主な内容について報告をお願いいたします。

扇課長	教育長、教育総務課長。
中島教育長	はい、教育総務課長。
扇課長	<p>それでは 8 ページ 9 ページをお願いします。まず教育総務課関係の事業ですが、3 月 2 日土曜日、豊小学校閉校式が行われます。3 日は、市長選挙投開票日となっております。5 日火曜日は部長会議で、教育長と部長が出席します。それから 7 日から第 1 回対馬市議会定例会が開催されます。</p> <p>7 日、8 日が本会議で 11 日から 14 日の間に当初予算の予算審査特別委員会が開催されまして、教育委員会は 13 日に予定をしております。それから 15 日から 18 日 19 日が、一般質問となっております。3 月 22 日に総務文教常任委員会が開催されて、補正予算について審議が行われます。27 日が最終日の予定となっております。次回の教育委員会会議を 28 日木曜日に予定をしております。以上です。</p>
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	はい、学校教育課長。
大浦課長	<p>それでは続いて学校教育関係です。</p> <p>3 月 1 日が校長会、それから 3 月 5 日が教頭会です。少し飛びまして 14 日、中学校の卒業式です。教育長は雞知中学校に出席予定です。15 日が幼稚園こども園の卒園式。それから 15 日、18 日に小学校の卒業証書授与式があります。同じく 18 日、幼稚園こども園の修了式となっております。それから 22 日、小中学校の修了式です。26 日に退職辞令交付式を予定しております。以上です。</p>
財部課長	教育長、生涯学習課長。
中島教育長	はい、生涯学習課長。
財部課長	<p>生涯学習課関係の事業について、ご説明をいたします。</p> <p>教育総務の方と一緒にありますけれども、13 日予算審査特別委員会。月間業務に記載しておりましたが、第 2 回対馬市社会教育委員及び公民館運営審議会委員合同会議の方を 3 月 25 日に開催する予定としております。月間業務としましては、令和 6 年度の契約関係の準備を進める予定としております。以上です。</p>
田中課長	教育長、文化財課長。
中島教育長	はい、文化財課長。
田中課長	<p>文化財課の予定を報告いたします。</p> <p>9 日の土曜日に、まち歩きイベントを 10 時から開催をいたします。12 日の火曜日、南地区公民館で教育長に出席いただき、第 2 回文化財</p>

	保護審議会を開催いたします。13日は、3課と同じく予算審査特別委員会に出席いたします。以上になります。
中島教育長	追加で6日に青年の家の理事会が入ります。9日は、芳洲会でお墓参りに行きます。各課の事業予定の報告を終わりましたが、この件に関して質疑等はございませんか。 では、委員さんから何かその他の事項でございますか。
佐伯委員	はい。
中島教育長	佐伯委員さん、どうぞ。
佐伯委員	教育長の行動の説明の中で、GIGA スクールについて更新後の OS のお話があっただんですけど、今3つの OS が混在しているということですが、個人的にはそれぞれの地域でそれぞれのものがあっていいのかなというふうに思います。全市で統一してしまうと、その会社がもし万が一なくなったりしたときとかですね、困ったりするんですね。ウイルスの問題とかもあると思うので、今あるものができればもうそのままその地域であった方がいいんじゃないかなってような気はしております。一応、意見としてですね。
中島教育長	ありがとうございました。各市の状況を聞くとそれぞれに一長一短があるようですね。必ずしも揃えなさいということではありませんので、またこれについては、対馬市は来年度はもう同じ機種を使うということで、今後また検討していきたいと思います。ありがとうございます。 そのほかございませんか。はい、それでは本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。
事務局	失礼します。次回は3月28日、木曜日、午後2時から場所は対馬市役所峰庁舎2階第4会議室を予定しております。
中島教育長	はい、次回の会議日程について提案がありましたけれども、皆様のご都合はよろしいでしょうか。
会場	はい。
中島教育長	それでは次回の会議を3月28日、木曜日に開催いたします。開始時刻は14時から対馬市役所峰庁舎2階第4会議室の予定ですが、後日事務局から改めて通知をいたします。 これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。以上で令和6年第2回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れさまでした。
会場	お疲れさまでした。

